

福井踏切（高知県高知市）～バイパス整備～

- 踏切道の東側にバイパスを整備し交通分散を達成
- あわせて通学路を歩道があるバイパスに変更することで安全性が向上



鉄道事業者名	四国旅客鉄道
鉄道路線名	土讃線
道路管理者名	高知市
道路名	市道旭街1023号線

- 当該踏切が抱える課題
 - ・歩道なし(地域課題)
- 現場特有の背景
 - ・近隣学校の通学路
 - ・狭隘で歩道が無く、歩行者と車両が輻輳
 - ・周囲が宅地化したことにより自動車交通量が増加、慢性的な渋滞が発生
(自動車交通量:7,900台/日(H19))
- 対策概要(対策完了H29年度)
 - ・踏切道の東側にバイパス(旭町福井線)を整備
 - ・バイパス部に幅員3.0mの歩道を整備
- 対策効果
 - ・バイパスへの交通分散により、踏切道の交通量と渋滞長がともに減少し、円滑な交通が実現
 - ・「交通渋滞の緩和」「事故の減少」「通学路の安全確保」等、住民の長年の願いがかなったとの声があった



※平面図は地理院地図(電子国土web)を使用。